

あわつと感染症情報 (2025-23)

・千葉県安房保健所発
2025年6月13日配信

☆今週のトピックス☆

23 週も百日咳の患者の発生が増えています！

安房保健所管内での第 23 週の百日咳の発生届は、7 件ありました。そのうち、半数が小児患者であり、乳幼児施設や学校での流行にも注意が必要です。

全国では、2024 年、2025 年は前年までと比べて、10～19 歳が大きく増加し全体の約 50%を占め、0～4 歳の割合が減少しています。2025 年は診断週第 12 週時点で、年齢群別では 10～19 歳が 60.3%(2,532 例)と最も多く、次いで 5～9 歳が 21.0%(880 例)でした。

マスクや手洗い、手指消毒といった基本的な感染症対策を心がけましょう。



百日咳とは…百日咳菌の感染によって、特有のけいれん性の激しい咳発作(痙咳発作 けいがいぼっさ)を特徴とする急性の気道感染症です。

！ 百日咳は5類感染症・全数把握疾患です。

診断した医師は、7日以内に最寄りの保健所に発生届を提出する必要があります。

<参考>・百日咳(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/whooping_cough.html

・百日咳の発生状況について(JIHS感染症情報提供サイト)

https://id-info.jihs.go.jp/diseases/ha/pertussis/020/2504_pertussis_RA.html

千葉県では食中毒注意報を発令中です！

県は、食中毒の予防対策を徹底するよう注意喚起するため、6月1日から9月30日までの間「食中毒注意報」を発令しています。

気温が高くなるこの季節は、細菌の活動が活発になり、細菌を原因とする食中毒が多く発生する季節です。特に、肉の生食、加熱不足によるカンピロバクター、サルモネラ属菌、腸管出血性大腸菌 O157 等の食中毒に注意が必要です。

<参考>・食中毒注意報の発令(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/eishi/press/2025/chuuihou-r07.html>

伝染性紅斑の流行について

千葉県では、第 23 週の伝染性紅斑の定点当たり患者報告数が、「2.08」となり、昨年 12 月に国の定める警報基準値「2」を上回って以来、再び警報基準値を上回りました。安房保健所管内では、定点当たりの報告数が「0.25」となっています。

伝染性紅斑はウイルスによる感染症で、例年夏季に幼児、学童等の小児を中心に流行します。現在、県内で大きな流行が発生しているため、家庭、保育所、幼稚園、学校等において手洗いや咳エチケットなど感染防止対策の実施に努めましょう。

<参考>・伝染性紅斑(リンゴ病)の流行について(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/press/2025/erythema-infectiosum.html>

☆安房管内の感染症発生状況☆

新型コロナウイルス感染症



★安房管内における2025年第23週(令和7年6月2日～令和7年6月8日)の定点医療機関当たりの報告数は0.00人と前週0.17人と比べ、減少しました。

(県全体の報告数は1.27人と前週1.06人と比べ、増加)

<参考>・新型コロナウイルス感染症について(千葉県)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/ncov/covid19-chiba-index.html>

感染性胃腸炎

安房

県内

★安房管内における2025年第23週(令和7年6月2日～令和7年6月8日)の定点医療機関当たりの報告数は1.75人と前週0.75人と比べ、増加しました。

(県全体の報告数は4.95人と前週4.72人と比べ、増加)

<参考>・感染性胃腸炎(特にノロウイルス)について(厚生労働省)

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/norovirus/>

・ノロウイルスに関するQ&A(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html

水痘

安房

県内

★安房管内における2025年第23週(令和7年6月2日～令和7年6月8日)の定点医療機関当たりの報告数は0.50人と前週0.50人と比べ、変化はありません。

(県全体の報告数は0.38人と前週0.60人と比べ、減少)

<参考>・水痘(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/varicella/index.html

❀ 安 房 管 内 の 全 数 届 出 疾 患 ❀

全数届出疾患:全ての医師の方は、対象の感染症の診断を行った際に、掲載の届出様式により最寄りの保健所に届け出る必要があります。

<2 類感染症> ★結核 1件

結核は、結核菌によって発生するわが国の主要な感染症の一つです。

結核菌は主に肺の内部で増えるため、咳、痰、発熱、呼吸困難等、風邪のような症状を呈することが多いですが、肺以外の臓器が冒されることもあり、腎臓、リンパ節、骨、脳など身体のあらゆる部分に影響が及ぶことがあります。

特に、小児では症状が現れにくく、全身に及ぶ重篤な結核につながりやすいため、注意が必要です。

<参考>結核について(千葉県) https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou03/

<4 類感染症>

★日本紅斑熱 2件

日本紅斑熱(リケッチア)を保有するマダニに刺されることで感染するダニ媒介感染症です。

マダニに刺されてから、2日から8日程度の潜伏期間を経て発症します。主な症状は、発熱、発疹、マダニの刺し口にできる痂皮です。

★オウム病 1件

主にオウムなどの愛玩用の鳥からヒトに感染し、肺炎などの気道感染症を起こします。

初期症状としては、悪寒を伴う高熱、頭痛、全身倦怠感などがあり、ほかの疾患との鑑別が難しいため注意が必要です。

鳥を飼っており、治りにくい咳や息苦しさなどの症状を感じたらオウム病を疑って病院を受診し、鳥を飼っていることを医師に伝えましょう。

<参考>・日本紅斑熱について(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/eiseikenkyuu/virus/madani.html>

・オウム病について(厚生労働省) <https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000154524.html>

<5 類感染症>

★百日咳 7件

【配信元】

千葉県安房保健所(安房健康福祉センター)

あわつと感染症情報

awat-news@mz.pref.chiba.lg.jp